



# 未来心

第41号

平成29年  
5月1日

## 新しい年度を迎えて

病院長 宮本 勝也

平成29年度を迎えるにあたりご挨拶申し上げます。今年度は私が病院長に就任して3年目になります。これまで多くの紹介医の先生方および患者さんのお陰を持ちまして、何とか健全な病院運営を行うことが出来ましたことを深く感謝致します。しかしながら、我が国の医療情勢は大変厳しい局面を迎えています。2025年に向けて後期高齢者が増加し、保険料を負担する生産年齢の人口比率が低下すると医療財政が破綻することは目に見えています。それに対して国が示している施策は地域医療構想と地域包括ケアシステムです。

地域医療構想とは病院を高度急性期、急性期、回復期、慢性期に機能的に分け、地域毎に将来最低限必要な床数を割り出し、それに向けて病棟再編を図る施策です。先日、新聞紙上にも出ましたが、全国で15万6000床、11.6%を削減する見通しで、機能的には高度急性期および急性期病床を減らして回復期病床を増やす方向性が示されました。それを支えるためには今後は在宅医療、介護を充実させる必要があり、その中心となるのが地域包括ケアシステムです。地域毎に病院、かかりつけ医、

リハビリ、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、地域のコミュニティなどが一体となってシームレスな連携を行い、在宅医療・介護を支えていく仕組みです。

それらに対して当院の役割は何か。まずは急性期病院として機能分化・強化した医療を提供すべく消化器疾患に対する診療を充実させることです。昨年5月から二宮基樹先生をセンター長として「消化器センター」を開設しました。原則、外科は臓器別診療体制として、内科・外科の合同カンファレンスを毎週開催して多角的に診療する体制を整えました。「良性でも悪性でも、検査から治療・手術まで」をモットーに、消化器疾患なら広島記念病院にと言われるような専門化した医療を目指しています。そのために今年度より外科と麻酔科の常勤医師を増員しました。より高度で安全な外科的治療が出来るものと考えています。

次ページへ続く



もう一つは平成27年度から開設した地域包括ケア病棟を中心に、地域包括ケアシステムの一役を担うことです。地域包括ケア病棟には急性期医療が終了して、在宅復帰に向けて医療や支援を行う機能と、在宅療養中の地域の方が、急性期医療を必要になった時に入院して頂く機能があります。かかりつけ医の先生と連携を密にし、断らない医療、小回りの利く迅速な医療を目指しています。消化器疾患に関わらず、何でもご相談頂ければと思います。

患者さんが安心して受診できる安らぎの環境を整備し、信頼と満足感の得られる最高の医療を提供することが我々の使命です。そのために職員一人一人が志を高く掲げ、紹介医の先生方に安心して任せて頂ける病院を作っていきたいと思っておりますので、今年度もよろしくお願い致します。

## 消化器センターだより(No.1)

広島記念病院 消化器センター長 二宮 基樹

### いとおいしいもの

食べたものを受け入れて、消化吸收し身体の栄養にしたあと不要な物を身体の外に出してしまうのが消化器の役割です。なんだか工場みたいですね。ひとの生を支えるこの大切な臓器は、愚直なまでに毎日毎日休むことなく私達のために地道に仕事をしてくれています。いとおいしくさえ思えてきます。

でも、そんな消化器に暴飲暴食や寝不足、心配事などの負担をかけ続けたら時には疲れて不機嫌になったりリストを起こしたりします。それが、食欲不振、お腹の違和感、吐き気、嘔吐、腹痛、便秘、下痢などといった不定愁訴です。しかしながら、このなかに多くの病気が潜んでいることもあります。

臓器の働きが不調となったためにそのような症状をきたしている場合を機能的疾患と呼び、臓器が傷つき異変を起こしている場合を器質的疾患と呼びます。誰でも臓器の機能には好不調の波がありやがてはもとにもどるのですが、器質的疾患の多くは治療をしないと症状は次第にひどくなっていきます。ですから症状がしつこく続いたり、むしろ悪くなったりするようであれば医療機関の受診が必要になります。

良性の疾患であれば安静や薬物治療で治る場合が多いのですが、悪性の場合には基本的に手術が必要となります。その見極めは専門医でも必要な検査をしてみないと困難です。胃や大腸の内視鏡、あるいは腹部超音波検査やCT検査などです。

もし、症状がない場合は受診しなくても良いのでしょうか。そうではありません。細菌やウイルスなどの異物が侵入してくれば、身体は不快に感じたり熱が出たりして異変を教えてください。

ところががんは自分の細胞であり、いわばグレてはいてももともと身内ですから身体は異常と認識しないのです。よほど進行すれば様々の症状が出てくるのですが、その時にはかなり進行していることが多いものです。

とすれば、早期発見をするには検診や不定愁訴の早い段階で受診するしかありません。消化器センターでは診断がついているひとはもちろんですが、症状があるだけのひとでも気軽に受診できます。また、ドック検診も行っています。

あなたの人生を長い間支えてくれた大切な消化器に時には目を向けてみませんか。あなたの身体のなかで働いてくれているいとおいしい存在を点検してあげる日を作ってみませんか。



## 第22回公開講座報告書

日 時：平成 29 年 2 月 28 日 (火) 13:30 ~ 14:30

テーマ：「胆石にまつわる話題」

講 師：広島記念病院 総合診療科医長 山本 隆一

参加数：70 名

2月28日(火)「胆石にまつわる話題」をテーマに当院内科の山本隆一先生が講演しました。

- \* 無症状結石でも手術リスクが20～30%あるため定期的な検査が必要。
- \* 有症状結石だと半数以上が再発するため手術が勧められる。
- \* 「胆管が詰まった」は緊急事態、すぐに対応、処置が必要である。

等の内容のほか詳しく講義がありました。

アンケート結果では、

- ・ 胆嚢の病気だけではなく胆嚢の臓器としての役割も教えていただきとてもためになりました。
- ・ くわしく説明がありよく分かりました。
- ・ 日頃の生活に気をつけていきたいとおもいました。

などの感想いただきました。



## 第23回公開講座のお知らせ

日 時：平成 29 年 5 月 16 日 (火) 13:30 ~ 14:30

テーマ：「内視鏡による胃がん健診」

講 師：広島記念病院 内視鏡室医長 田村 忠正

場 所：広島記念病院 3F 講義室

# 1月 地域医療従事者研修会報告書

日 時：平成29年1月12日(木) 19:00～20:10

テーマ：薬薬連携の会 検査値付処方箋をどう活用するか

講師：広島記念病院 薬局長 古元 俊徳

昨年からはじめた薬薬連携の会は、今回で第2回目になります。テーマは“検査値付処方箋をどう活用するか”で開催しました。検査値活用のポイントとして、①禁忌の回避(薬剤投与の妥当性)、②用法用量の確認(適切な用法用量)、③副作用の早期発見と適切な服薬指導(投与以降のモニタリング)を行うことを掲げ、特に、薬歴に記載するなどして検査値の推移をモニタリングすることで、効果確認や副作用の早期発見に繋がることを説明しました。

# 2月 地域医療従事者研修会報告書

日 時：平成29年2月23日(木) 18:30～19:30

テーマ：急速に肝不全に陥った肝腫瘍の1剖検例

講師：担当医 内科医師 林 晴奈

病理担当医 広島大学大学院 服部 拓也 先生

司 会 副院長 隅井 雅晴

『急速に肝不全に陥った肝腫瘍の1剖検例』という演題で、CPC(病理検討会)を行ないました。剖検所見、病理、免疫染色、腫瘍マーカー、既往歴などを報告し、質疑を交えて検討を行ないました。

# 3月 地域医療従事者研修会報告書

日 時：平成29年3月16日(木) 19:00～20:20

テーマ：地域包括ケアシステム 今、私たちに出来ること

講師：落久保外科循環器内科クリニック 院長 落久保 裕之 先生

日本の超高齢化社会の現状と広島県及び、市町の位置づけについて各世代の人口推移、社会保障費と財政の状況、要介護認定者の推移や認知症出現率についてや、医療介護・介護の課題について、地域医療構想、地域包括ケアシステムの取り組みについて詳細な解説がありました。

また、西区医師会が行なっている在宅あんしん病院、在宅あんしん連携システムの紹介をして頂きながら、地域包括ケアシステムの構築に向けて求められる連携の統合化の重要性についても講義をいただきました。

# 平成29年度新採用者宿泊研修

医事課 今中 真弓

平成29年3月11日から3月13日まで、平成29年度新採用者宿泊研修を実施しました。今年度は3年ぶりに宮島・包ヶ浦へ宿泊地を戻しての研修となりました。

参加者は、看護師・薬剤師・臨床検査医技師・理学療法士の新採用者16名、指導者6名、でした。

初日は講義室で社会人としての心得の講義を受けた後、バスで宮島へ移動しました。

到着後、包ヶ浦ケビンならではの掃除・布団干しから始まり、いくつかワークショップを行いました。自己紹介では、事務部長・看護部長も参加し、それぞれがお互いの事を知り、徐々に打ち解けていく雰囲気を感じました。

二日目は、院長・診療部長も合流し、弥山登山に臨みました。

余裕で登る人、しんどいけど黙々と登る人、音を上げながら休み休み登る人、つらい気持ちを紛らわそうとしりとりを始める人、参加者それぞれのスタイルですが、けが人・脱落者も無く無事に下山まで出来たことが何よりだったと思います。

声を掛け合い励まし合いながら登山したことで、研修の一番の目的である「仲間作り」につながり、同期の絆が強まったのではないかと思います。

最終日は3日間で学んだ事をグループに分かれてまとめ、KKRホテル広島に戻って研修の成果を発表しました。

ワークショップ以外にも、俳句・スタンツなどたくさんの課題を与えられましたが、新採用者は、その一つひとつに一生懸命取り組んでいました。

残念ながら、今回体調不良により1名参加出来ない仲間がいましたが、その1名も含めて17名、4月からは各職場にわかれて広島記念病院の職員としての生活が始まりました。この研修で芽吹いた同期の絆を支えにして、たくましく力を発揮してもらえたらと思います。



# 広島記念病院「理念」及び「憲章」

## 理 念

患者の皆様が、安心して受診できる、やすらぎの環境及び満足と信頼が得られる最良の医療サービスを提供する。

## 憲 章

1. 私達は、「癒しの心」を医療の心として職務に専念します。
2. 私達は、患者様の人権と意思を最大限に尊重し、納得と同意に基づいた全人的医療を目指します。
3. 私達は、日々自己研鑽に励み、良質で温もりのある、地域に密着した医療を心がけます。
4. 私達は、地域医療体系に参加し各々の持てる機能の連携により、より合理的で効率的な良質の医療に努めます。

### 地域医療連携室

TEL 082 (503) 0730  
 FAX 082 (503) 1010  
 代表 広島記念病院  
 TEL 082 (292) 1271  
 FAX 082 (292) 8175

### 内科・外科

FAX 082 (503) 0722  
 婦人科・小児科  
 FAX 082 (503) 0723  
 耳鼻科・皮膚科・泌尿器科  
 FAX 082 (503) 1010

### 記念寿

TEL 082 (294) 8400  
 FAX 082 (294) 8420  
 合庁(合同庁舎診療所)  
 TEL 082 (221) 9411  
 FAX 082 (223) 6204  
 歯科診療所  
 TEL 082 (294) 7858

## 外来診療担当表

平成29年4月1日より、下記のとおり診療いたします。赤字が変更箇所です。平成29年4月1日現在

診療科	受付時間	区 分	月	火	水	木	金	土
内 科	8:30~11:00	一 診	隅 井	山 本	隅 井	隅 井	城 戸	当 番 医
		二 診	江 口	田 村	城 戸	江 口	田 村	
		三 診	木 村	阿座上	木 村	阿座上	山 本	
		四 診	山 田					
総合診療科	8:30~11:00		横 崎		石田(亮)		休 診	
外 科	8:30~11:00	一 診	宮 本	横 山	坂 下	宮 本	坂 下	当 番 医
		二 診	橋 本	小 林	橋 本	横 山	小 林	
		三 診	角 舎	二 宮		二 宮	豊 田	
	13:00~14:30		宮 本	小 林	坂 下	宮 本	坂 下	
婦人科	8:30~11:00	一 診	横 田	横 田	横 田	横 田	横 田	休 診
	13:00~14:30	一 診	横 田				横 田	
小児科	8:30~11:00	一般診療	岸	岸	岸	岸	岸	
	13:00~13:30	健診・予防接種	予防接種	乳児健診(予約) (第1・第3(火)のみ)	予約検査	予約検査	予防接種	
	14:30~16:00	一般診療	岸	岸		岸	岸	
耳鼻咽喉科	8:30~11:00	一 診	長 田		長 田		関	
皮膚科	8:30~11:00		入 福				入 福	
泌尿器科	8:30~11:00			井 上		神 明	林	
眼 科	8:30~11:00	一 診	金 本	金 本	金 本	金 本	小松	
		二 診		藤 東		藤 東		
	午後(予約のみ)	手 術	検 査	手 術	検 査			
広島記念診療所 歯 科	8:30~11:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	電話番号 294-7858
	13:00~16:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	
ストーマ外来 (皮膚・排泄ケア 認定看護師)	8:30~11:00		森 本				森 本	
	13:00~14:30			森 本	森 本			

土曜日は内科一診、外科一診のみ診療しております。

\* 歯科を除く各診療科の再診受付は8:00よりおこなっております。

■ 部分は女性医師です。

## 広島記念病院案内図



### 交通のご案内

JR 広島駅より市内電車宮島行き・己斐行・江波行にて、  
 本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分  
 広島バス商工センター行き・祇園大橋行きにて  
 本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分  
 広島駅前よりタクシーで約10分

### 駐車場

立体駐車場62台

身障者専用駐車場3台

詳細は病院ホームページをご覧ください